

平成 30 年度第 6 回
関東学生ホッケー連盟役員会
議事録

期日：2019 年 1 月 16 日（水）

時間：18 時 30 分～20 時 15 分

会場：品川区総合体育館会議室

出席者：一川邦彦、河原茂光（以上副会長）、釋洋一（監事）、久我晃広（理事長）、萬納宏俊（副理事長）、宮澤哲郎（事務局）、ジョン・シアン、成田健一、栗原崇、川口雄大（以上常任理事）、竹内佑太（学連委員長）、出口晴（競技委員長）、祖山彩夏（財務委員長）、森川治門（審判委員長）、吉川菜緒（書記）、林直樹、野村茉以、森翔平、三木実樹、石野隆明、山野かれん（以上副学連委員）

【審議事項】

1. 平成 30 年度事業報告について
 - ・竹内学連委員長より、平成 30 年度関東学生ホッケー連盟の事業実施報告（実績）があった。
2. 平成 31 年度事業実施計画(案)について
 - ・林副学連委員（次期学連委委員長）より、平成 31 年度関東学生ホッケー連盟の事業実施計画(案)の報告があり、審議を行い、承認した。
 - ・今年のインカレは大井を中心に行うこと、秋のリーグ戦においても使用する可能性があることを確認した。駒沢同様に、大井を使用した場合、各参加大学がどのように運営にかかわっていくか、検討を進めることとした。
3. 平成 30 年度収支決算報告について
 - ・祖山財務委員長より、平成 30 年度決算の実績報告があった。未だに、秋季リーグのグラウンド使用料が 2 校から振込まれていない。また、公認審判講習会、ボールサーバー講習会、レセプションを行なっていないため当該支出が無かったこと、関東学生ホッケー連盟主催のホッケークリニックの開催はなかったが（THA との共催で行なったため）グラウンド使用料のみの支出があること等、詳細な報告があった。
4. 平成 31 年度予算案について
 - ・野村副学連委員（次期財務委員長）より、平成 31 年度予算案の報告があり、審議を行い、承認した。現状の予算案に対し、ハイパフォーマンスクリニックの際の学連負担金の予算等を追加で含めることが確認された。
 - ・なお、繰越金が相応の金額になっていることを踏まえ、今後、資金の有効活用、もしくは（各チームの負担軽減に向け）各参加費用の削減など検討を進めることとした。
5. 平成 31 年度専門委員会構成員(案)について
 - ・林副学連委員（次期学連委委員長）より、平成 31 年度関東学生ホッケー連盟専門委員会構成員(案)の報告があり、審議を行い、承認した。

- ・今後 4 年間は、関東でインカレが実施される予定であり、インカレ実行委員会を早めに立ち上げる必要性を確認した。
6. 平成 31 年度春季関東学生ホッケーリーグ実施要項(案)について
 - ・坂梨副学連委員（次期競技委員長）より、平成 31 年度春季関東学生ホッケーリーグ実施要項(案)の報告があり、審議を行い、承認した。また、一橋大学に新設予定の人工芝ホッケー場に関して、春季リーグでは使用を見送り、秋季リーグからの使用を検討していると報告があった。また、現在、会場として利用不可とされている法政大学に関して、確認を行うことが確認された。
 - ・久我理事長より、(公財)日本スポーツ協会が定める監督に関する条件が来年度より変更となるため、その点について確認が必要との意見があった。
 7. 平成 31 年度所属審判講習会実施計画(案)について
 - ・石野副学連委員（次期審判委員長）より、平成 31 年度所属審判講習会実施計画(案)の報告があり、審議を行い、承認した。
 8. 平成 30 年度関東学生ホッケー連盟総会開催について
 - ・竹内学連委員長より、平成 30 年度関東学生ホッケー連盟総会開催についての報告があった。日時は 2019 年 2 月 23 日(土)16 時開会、会場は駒沢球技場会議室 A であることが確認された。従来は 19 時開催としていたが、社会人理事より開始時間を早めてほしいとの意見を考慮し、16 時開催とした。

【報告/連絡事項】

1. 平成 30 年・31 年度引き継ぎ会議実施報告について
 - ・竹内学連委員長より、平成 30 年・31 年度引き継ぎ会議実施報告があった。
2. 競技委員会運営状況報告について
 - ・坂梨副学連委員（次期競技委員長）より、競技委員会運営状況報告があった。
3. 審判委員会運営状況報告について
 - ・石野副学連委員（次期審判委員長）より、審判委員会運営状況報告があった。
4. 財務委員会運営状況報告について
 - ・野村副学連委員（次期財務委員長）より、財務委員会運営状況報告があった。
5. 広報委員会運営状況報告について
 - ・三木副学連委員（次期広報委員長）より、広報委員会運営状況報告があった。
6. コンプライアンス委員会運営状況報告について
 - ・桜井副学連委員（次期学連副委員長）より、コンプライアンス委員会運営状況報告があった。
7. 第 67 回男子・第 40 回女子全日本学生ホッケー選手権大会決算書について
 - ・祖山財務委員長より、第 67 回男子・第 40 回女子全日本学生ホッケー選手権大会決算書の報告があった。同決算で支出されている費用の一部が、学生リーグで発生している費用と混同しているため、修正することが確認された。

8. ハイパフォーマンスクリニックについて

・日時は2019年3月5日(火)13:00-14:30 / 15:30-17:00の2部構成で実施、会場は未定、参加者50名から1人当たり2000円徴収し講習費用に充当し、関東学連が残り10万円とグラウンド使用料を負担する方向を確認した。さらに、各チーム1人は参加可能とし、余った枠は平成30年度秋季関東学生ホッケーリーグの順位に基づき、上位チームから枠を増やすことも確認した。

以上の方針に基づき、1/17開催の学連会議で（実施の方向で）協議を進めることとした。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 竹内佑太